



校訓 <やる気 豊かな心 耐える力>

平成30年1月26日

# 昭和小学校だより 9



## 今を大切に

平成30年が始まりました。今年は戌年、「いぬ」は好奇心旺盛で、いろんなことに果敢に挑戦する動物です。そんな「いぬ」にあやかって、子どもたちには、前向きに挑戦し続ける年にしてほしいと思います。

さて、1月9日の三学期始業式では、「今を大切に」を心がけ、挑戦し続けることで、また、進んで学習や運動に励むことで、夢や希望が叶うという話をしました。

特に学年のまとめの三学期。「今を大切に」一日一日を充実した日にしていきましょう。



稲のことは稲から学べ  
~ようこそ地域の先輩~

1月23日(火) 4. 5. 6年生を対象に、「ようこそ地域の先輩」として、ファームたなべ代表の田辺正宜さんに、昭和校区の歴史・松田喜一先生の教え・農業の大切さ・命の大切さについて、子どもたちに語っていただきました。

「昭和小学校の子どもたちは、昭和に入植された方から数えて、五代目になる。」「『稲のことは稲に学べ、世の中のことは世の中に学べ』『人並みなら、人並み、人並み外れにや外れぬ』など、松田喜一さんの教えを先輩たちは受け、台風による堤防の決壊、ハウスの全壊など多くの試練を乗り越え、現在の農業を行っている。」

「昭和の先輩たちの不屈の精神や農業への誇りを学び、自分の将来に生かしてほしい。」と伝えられました。

## 全国給食週間の取組

全国給食週間(1.24~1.30)の取組の一環として、本校では、学校給食に関する図画・標語の作品づくり、健康安全委員会による給食クイズや残さい調べ、また、学校栄養職員による「感謝して食べよう」と題した出前授業を実施しました。給食週間で学んだことをいつも思い起こし、これからも食材や給食センター等の方々に感謝して、日々の給食をいただきます。

